

第3回 文化振興基本計画策定委員会 主な意見と対応方針

主な意見	対応方針
1 「地域づくり」と「まちづくり」の区別が曖昧なので内容の工夫を。	第3章については、【基本目標1】人づくりと【基本目標2】しくみづくりを【基本目標1】人づくりに統合し、【基本目標3】地域づくりと【基本目標4】まちづくりを【基本目標2】まちづくりに統合する。新しい取組みについては【基本目標3】土台づくりに集約し、記載したい。
2 無形文化財に関し、いわゆる技術の継承の部分にもっと言及を。	個性あふれる文化のまちづくり【基本目標2】(1) 地域における伝統文化の継承支援の内容に、伝統工芸についての記載を加え、無形文化財について掘り下げて説明したい。
3 市立図書館の改修について触れなくてよいか。	大規模改修については追記するが、具体的な完成時期などは現時点で未公開のため、記載しない。
4 イラストを工夫し佐賀の歴史を視覚的に説明できないか。	製本業者とも相談したいが、現時点では実現が難しいと考えている。できるかどうかわからないが、AIを使ってチャレンジしてみたい。
5 年号の表記は元号を基本とし、必要であれば括弧書きで西暦を併記すべきでは。	元号表記を基本（括弧書きで西暦を表示）に統一したい。例外的に、将来の計画などに関する記載については、西暦を使用する。
6 推進体制については市民を先に記載すべきでは。	第5章 1. 計画の推進体制について「市民等との連携」を先に記載した。
7 アーツカウンシルで支援の対象と考えている芸術家、活動家のイメージはどうなっているのか。支援の方法についてはニーズをしっかりと調査してほしい。	座談会は今後も継続して開催したいと考えているので、その中でしっかりとニーズを把握していきたい。
8 数値目標の設定については現実的な数字が良いのでは。	財団と調整し、目標としてふさわしいと思われる数値を設定した。 佐賀市文化会館の年間入場者数 350,000人 東与賀文化ホール年間入場者数 58,000人
9 高齢者や障がい者への発信を含めたICTの利活用についてももう少し詳しく触れてほしい。	個性あふれる文化のまちづくり【基本目標2】(5)「身近な場で文化に触れることができる場所づくり」の中で言及する。
10 財団の取組みである人材バンクについて記載してほしい。	新しい文化の創造を支援する土台づくり【基本目標3】(1)「佐賀市文化振興財団を核とした文化振興の取組み」の中で言及する。
11 コラムの活用方針と具体的な内容について検討してほしい。	コラムについては、文章として長くなり、本文の中で記載できないような、読み物的な内容を記載する場としたい。可能な限り統一感を持たせたいが、個々の内容はそれほど関連したものにならないことはご理解いただきたい。現時点でコラムの掲載は5カ所を考えている。 ①共創する文化 P3 ②地名の由来 P11 ③過去に学び、未来につなげる P20 ③アーツカウンシル P43 ④アール・ブリュット P47